

■緊迫する 2020 年中国を巡る国際情勢

新型コロナウイルスのまん延とそれに伴う発生地、流行震源地、それらの中国による情報隠ぺい疑惑、香港に対する国家安全法適用、新疆ウイグル自治区問題や米ウイグル人権法、中国の南シナ海・東シナ海への進出加速、中印の国境紛争に伴う衝突など、中国を巡る国際情勢は 2020 年、一気に緊迫の度合いを高めている。

それぞれ温度差は違うが、日本をはじめ、米国や G7 諸国などが、現状の中国を中心としたサプライチェーンの再編を進めているのは事実で、政治・安全保障だけでなく、経済面でも大きな影響が予想される。一方で、世界的な巨大産業としての自動車、世界最大の自動車市場を抱える中国、という現実もある。

そこで、世界の主要メーカーがどれくらい中国に依存しているのかをまとめたのが下の表である。各メーカーの 2019 年通年のグローバル販売台数と、中国(エリア)の台数、それによって算出されたのが中国比率、つまり中国依存度だ。

世界主要自動車メーカーのグローバル販売台数と中国販売台数、中国販売比率

メーカー	国	19 年世界販売 (万台)	うち中国 (万台)	中国比率	備考
VW	独	1097.5	423.4	38.6%	グループ。アウディ含むか
トヨタ	日	971.4	162.1	16.7%	香港・マカオ、レクサス含む
GM	米	771.8	309.4	40.1%	
フォード	米	538.6	53.5	9.9%	
日産	日	517.6	154.7	29.9%	
ホンダ	日	479.0	144.2	30.1%	19 年 4 月-20 年 3 月の 19 年度
ヒュンダイ	韓	447.6	71.6	16.0%	
FCA	米	441.8	14.9	3.4%	アジア太平洋地域
PSA	仏	348.9	11.7	3.4%	東南アジア含む
ダイムラー	独	233.9	69.3	29.6%	
BMW	独	216.8	69.1	31.9%	
アウディ	独	184.5	69.0	37.4%	上記 VW に含まれるか

日	1968.1	460.9	23.4%	上記「備考」通りだが、ここでは単純に合算している
独	1732.7	630.8	36.4%	
米	1752.2	377.8	21.6%	
韓	447.6	71.6	16.0%	
仏	348.9	11.7	3.4%	

合計	6249.4	1552.8	24.8%	同上
----	--------	--------	-------	----